

各科の現況と展望

第一内科この一年

第一内科医長 田 中 秀 一

【ス タ ッ プ】

- ・平成8年1月1日から4月30日まで
診療部長：赤石直之
医 長：田中秀一
医 員：福澤 純、牧田圭弘、笹川 憲
- ・平成8年4月30日で牧田圭弘が旭川医大第一内科に転勤。
笹川憲が沼田厚生病院内科に転勤。
- ・平成8年5月1日に貴田岡享、斎藤哲也が着任。
- ・平成8年5月1日から平成8年12月31日まで
診療部長：赤石直之
医 長：田中秀一
医 員：福澤 純、貴田岡享、斎藤哲也

【疾患別入院患者数】

(平成8年1月1日から平成8年12月31日まで)
第一内科は4階西病棟(55床)のなかで病床45床(うちCCU3床)を利用している。
病床利用率は約93%だった。
疾患別分類は循環器系疾患291人(52.5%)、呼吸器194人(35.0%)、脳・神経19人(3.4%)、腎・泌尿器20人(3.6%)、その他30人(5.5%)

で合計554人であった。
うち死亡退院は46人(剖検2名)だった。

【CCU】

平成8年1月1日から12月31日まで入室患者延べ数は78人。

【急性心筋梗塞患者】

平成8年1月1日から平成8年12月31日までに診療した急性心筋梗塞患者は32人。
急性期(発症30日以内)に死亡したのは5人(20%)。

【そ の 他】

冠動脈造影検査を含む心臓カテーテル検査は208件行われた。
待機的PTCAは18人、冠動脈内ステント留置術は10人に行われた。
徐脈性不整脈に対する一時的体外心臓ペースメーカーは8人に行った。
永久ペースメーカー移植術は合計7人に行われ、内訳は新規5人、交換2人であった。

